

画像が不鮮明な点、ご容赦願います



505 2016



平成 28 年 11 月



横浜発明振興会

〒231-0016
横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内

TEL/FAX 045-664-9070
URL: <http://yokohama-hatsumei.com>

今月の行事

第576回 ハマ発明教室

と き 平成28年11月13日(日)

PM 1:00~4:30

ところ 横浜市青少年育成センター 研修室

横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール B2

1. 発明研究会

「私たちの暮らしと地球温暖化～変化をチャンスに変える!～」

講 師 プリンズ電機株式会社

石黒 芳樹 氏

2. 作品の発表とディスカッション

3. お知らせ、その他

12月のハマ発明教室 予告

と き 平成28年12月11日(日)

PM 1:00~4:30

ところ 横浜市青少年育成センター 研修室

横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール B2

1. 発明研究会

テーマ: 未定

講 師: 未定

2. 作品の発表とディスカッション

3. お知らせ、その他

医療・介護分野でのAI実用化に向けた工程表案

現在から32年まで
 ・AIで言葉を理解する介護ロボットがコミュニケーションや、車いすからベッドへの人の移動などを一部支援
 ・独居老人の行動をセンサーを活用して把握し、AIが異常を検知した場合に緊急通報

42年以降
 ・人の意思で動いたり、介護者と協調して動いたりする介護ロボットの開発や利用が進む
 ・人の動作や行動パターンをAIが学習し、体調の異常も検知する見守りシステムを実現

42年以降
 ・AIが人の表情や声色から精神状態、感情を理解し、ロボットが介護に当たる
 ・人に代わって一定の作業ができる介護ロボットの開発や導入が進む

AIの普及 段階的に

未来投資会議・下部会合が工程表案

政府は2日開いた構造改革徹底推進会合で、「第4次産業革命」の柱となる人工知能(AI)の産業化へ向けた工程表の案を示した。優先的に進める戦略分野として健康、医療・介護▽空間の移動▽セキュリティ▽生産性の4つを選定。時期を「短期」(現在～平成32年)「中期」(平成32年～42年)「長期」(42年以降)に分け、段階的にAIの普及を進めるとした。正式な工程表は、AI技術開発の司令塔である産官学組織「人工知能技術戦略会議」が平成28年度中に取りまとめ、来年半ばに策定する成長戦略に盛り込む。案では介護ロボットを事例に、32～42年に介護者と協調して動く機能の開発などを目指す目標を提示。42年以降に表情や声色から人の精神状態や感情を認識し、人の意思を予測して動く高度な介護ロボットを実現する目標を盛り込んだ。構造改革徹底推進会合は、官民会議「未来投資会議」の下部組織。

(産経新聞 11月3日)

====も く じ====

研究会の案内 2
ハマ発明教室報告 2, 3
情報提供、お知らせ、 3, 4

【3 ページ抜粋】

第 575 回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

第 575 回アイデア作品発表

今月は3件の発表がありました。

- | <u>作品名</u> | <u>発表者</u> |
|-----------------------------------|------------|
| ① 履物方向転回台 | 大久保 チェ 氏 |
| ② <u>ズボンの裾を</u>
<u>喰わない靴ペラ</u> | 今澤 幸也 氏 |
| ③ 拡張式物干し Ver.2 | 小峰 一男 氏 |

○総投票数 票の中から

次の方の作品が受賞されました。

『最優秀賞』 票

- ①履物方向転回台 大久保 チェ 氏

『奨励賞』

- ② ズボンの裾を
喰わない靴ペラ 今澤 幸也 氏
- ③ 拡張式物干し Ver.2 小峰 一男 氏